

平成 15 年度環境放射能監視検討会会議

開催日時：平成 16 年 2 月 17 日 午後 2 時 30 分から

開催場所：仙台市 パレス宮城野 千代の間

出席委員数：7 名

会議内容：

1 開会

司会： ただ今から、環境放射能監視検討会を開催いたします。

それでは、森環境生活部次長からあいさつを申し上げます。

2 あいさつ

(森環境生活部次長あいさつ)

司会： それでは森次長に座長をお願いし、検討事項に入らせていただきます。

3 検討事項

座長： 議題に入ります前に、本日、参考人として財団法人海洋生物環境研究所の方にご臨席いただいております。海洋生物環境研究所からは、本日の検討事項である女川原子力発電所温排水調査に関して、詳細な説明をしていただく予定ですので、委員の皆様のご理解をお願いします。

それでは、検討事項に入らせていただきます。検討事項の議題「女川原子力発電所温排水調査の取りまとめ状況について」、説明願います。

検討事項

女川原子力発電所温排水調査の取りまとめ状況について

(東北電力から温排水調査の取りまとめ状況について説明)

(海洋生物環境研究所より補足説明)

座長： ただ今の説明に御質問、御意見がございましたら、お伺いいたします。

(意見なし)

座長： なければ、報告事項に移ります。報告事項の「指標線量率を用いた環境放射線監視の運用について」、説明願います。

指標線量率を用いた環境放射線監視の運用について

(原子力センターから環境放射線監視運用について説明)

座長： ただ今の説明に御質問、御意見がございましたら、お伺いいたします。

関根委員： 指標線量率について 2 点コメントがあります。まず、指標線量率の設定値を 2 ナノグレイ／時にするという点について、以前から申し上げているのですが、ナノグレイ／時という数値は絶対値です。たとえば同じ測定局でも電離箱と NaI では全く違った測定値を示します。これは季報にも載っていますが、一般の人が見た場合には、まったく同じ場所にあるのに値が違うというように受け取ります。指標線量率についても同様です。それぞれ遮蔽状況が違うということが、我々はわかっていますが、詳しく見ないと外の人にはわかりません。それで単位が同じなので、ここの 2 ナノグレイ／時が他のナノグレイ／時といっしょだと我々も勘違いすることがあります。相手を人間として考えた場合、この 2 ナノグレイ／時を単純には適用できないことを忘れてはいけません。今まで長い間、電離箱や NaI で測定して、それを公表してきている実績があるわけですので、我々がそれになれてしまっているところがあります。さらにこれが加わりますと、よけいわかりにくくなりかねないことを心配しています。つまり、単位が明記されていて、データが公表されている、それが一人歩きする可能性があるということです。宮城県だけで見てるわけではなく、このデータが日本の中でどういう位置づけを持つのか、この時期の値としてはどうなのか、そういうように比べる目で見たりして注意する必要があると考えています。

次に、指標線量率は終わったものではないので、いろいろなケーススタディや経験を通じて、内容を豊富にしていくよう希望します。膨大なデータを処理していると思いますが、理解を深めるために

は、ケーススタディが必要ではないでしょうか。現在運用中のモニタリングステーションを、時間を割いて、限られた時間の中でコバルト 60 を当てたりとか努力されているようですが、そういった機会を増やし、理解を深めるようにしてください。そうしますと知識が深まり、何かあるときの対応に役立つものです。私も理解したいので、ぜひそうした努力を続けるようお願いします。

木村（史）委員： 指標線量率のバックグラウンド処理には重回帰法を用いているとのことですが、どの程度信頼できるのでしょうか。重回帰では、標本が変わると不正確になりやすいのです。

原子力センター： 重回帰計算に使っているデータは、過去 27 日間のものです。これを短くすると、指標線量率のばらつきが大きくなります。今現在の信頼性については、すぐに回答できないのですが、短いよりは長いほうがばらつきが大きくなるならないということで行っています。

座長： 関根委員の意見について、事務局で少し述べてください。

原子力センター： 単位が同じで一般にはわかりにくいとの指摘は、そのとおりだと思います。

ただ、指標線量率データは技術会などでの資料とし、一般への公開は今のところ考えていませんので、その辺を踏まえて対応していきます。

ケーススタディについては、実際にまだまだ課題もあって、パターンCの解析などやることが非常に多い状況です。放射線を測定しますと、いろいろわからないことが出てきますので、今後さらに検討を続けていくつもりです。

座長： 他にご質問がなければ議事を終了といたします。本日の議題につきましては、様々なご意見をいただきました。県及び東北電力でも、これから、先生方の意見をもとに、いろいろ検討して行きたいということでございますので、ご指導よろしくをお願いいたします。他の部分についても、いろいろご指摘をいただいた部分につきましては、今後の監視業務に役立てて行きたいと思っております。どうもありがとうございました。

4 閉会

司会： それでは、以上をもちまして、環境放射能監視検討会を終了させていただきます。

どうも、ありがとうございました。